

親子の絆

種目の概要

親の腕に子供がぶら下がり、何秒耐えられるか競います。



ルール

- ①親は腕を肩の高さで伸ばし、ひじを垂直に折る。もう片腕は補助に使用してはいけません。
- ②認定員の「はじめ」の合図で子供は地上から足を離し、親の腕にぶら下がります。
- ③子供の足が地上につくまでの時間を測ります。
- ④支える腕は左右どちらでもよいです。

記録認定要件

- ①片腕で支え切れていない場合、無効とします。
- ②支え切れていない判断基準は、「腕が肩の高さより下がる」「腰を曲げて前かがみとなる」です。
- ③親の足は動いてもよいが、支えるために使用することはできません。

注意事項

- 子供が頭から落ちないように注意します。
- 親が腕を痛めないように注意します。

想定される36の基本的な動き



ぶらさがる



とぶ

ロープ・ジャンプ

種目の概要

親子が1つの縄で一緒になお跳びをし、1分間の回数を測ります。



ルール

- ①親が縄を持ちます。
- ②親子は向かい合っても、同じ方を向いていてもよいです。
- ③引っかけた時はカウントせず、1分間の間であれば、再度スタートできます。再スタート後の成功数を失敗前に足していきます。
- ④認定員の終了の合図で競技終了となります。

記録認定要件

- ①縄は、縄・ビニルどちらかを使用します。
- ②終了の合図で競技終了。合図後の成功は認められません。

注意事項

- 縄の長さを2人が跳べるように調節してから実施します。

想定される36の基本的な動き



とぶ



はねる